

発行所 大根占町公民館
電話 大根占 1 番
編集兼発行人
辰崎隼人
印刷所
肥後市中名6647
南日本新聞社東部支社
電話88・98番

大根占町長濱崎隼人

樂した日本
茲に於て、この中心據點に立つて開拓してゆきたいと思つて居り、各種團體が充分にその發
の再建指標、公民館の設置が掲唱され、本町にます。幸に懸案の中学校建設補助はし、事業を強力に推進
とする所は、於ても町議會の協賛を得て、この金も、各方面、御協力と御援助を、は相互に連絡して、協同
民主主義的設置が実現する運びとなつたので得まして之を獲得することが出来、が必要であります。茲
文化國家のあります。

ましたので、大根、古中、学校、倉落行はれることによつて

建設にあり
ます
その爲に
未だに公民館
賃借の認識は
低調である
と見てゐる。而
して今回、事
を信じて止ま
ないで、更に
努力を要する
と見做されてゐ
る。耳に、社会
も注目してゐる
が、之を公民館
に利用する予定
である。而して
今回、事を信じて
止まないと見てゐる。

はすべてのあります。公民館は郷土に於ける公民館の一事業として町報を発行
國民が文化、公民學校、圖書館、博物館、養老する事になりましたが、これは町
的教養を身指導所等の機能を兼ねた文化教養民の日常生活の営みを集中的に表
につけ、他機関であり、又青年團、婦人會等現れている町行政を知ることによき
人に頼らずに民主主義の本が相提携して町行政振興つて、町民生活の視野を擴け町民
私は心から公民館設置

自主的に物の底力を生み出す場所であります。政治的教養を高めて共に町民を考へ、冷これら公民館の持つ機能を充分発の輿論を育成し、堅実なる町政の靜なる批判、揮する爲には施設と設備の充實が進展と、郷土振興を計るべき道し力を培うと最も必要でありますが、現在の本るべにせんが爲であります。之を共に平和町町、財政から、これを早急に実現発行することによつて公民館使命

追加

二二

性を養ふ事がする事は至難であり、当方は館長の一部は達成出来るのではないかと
つしてお互に 主事、書記、運営委員等の一應のと感づて居ります。

大根占町議會は八月八日開會、昭和二十五年陸奥
開會、昭和二十五年陸奥
萬に上る本年度一般通

の行動の中に取り入れられている。町民は町政を自分達のものである。あく迄の教育目的を包

かどうが、等々のことを極めて敏ということをお忘し、そこには町のものでなくてはならぬ感に攝取し、これを集積整理して政に対する理解も協力も生まれず同故ならば本町行政を進行の重要な資料とすると同時に健全な町政を確立することは不可能する爲には行政の裏これが実施に万全の努力を傾ける能である。茲に於て『町民に先ずか、これを効果的にす

民の爲の人民に力である。民主的自治体の活動が新行政の施策を実施する上あり、町民の教養が漸に端的に表現確立の爲には町民の輿論、町政にて、時代の要請としてクロースアとによつて始めて町民に當るの意強く反映されなければならない。ツツされて來たことは當然であり成され行政機関に正しく水は町當局が向をしてゐるかを知つた所以に茲にある。而しその。かかる觀點から町

かれています。町民が當局の町報発行に於ても、それが單に向上を最大の目的とする盛自治体のしていることを知らなければ、行政機関のメガホンとしてでなく町報を発行することに

町會議長 宮里軍吉

町政百般の事務は公明切を旨とする。凡そ國家の隆昌は町政の繁榮に近きを所期している。而して茲とし、輿論を尊重して行われざるを基礎とするものも、選挙と不可に早く準備を整へ第一声を放ちたなければならない。その結果分でない町政組合團體の振、不て町報刊行となり、相互援助親睦聯絡は町民の資しと首肯し、町報も大方は選挙にも人材を得るの鍵となり、庶政の原動力たるの之を支持し協力するところのを得るかに左右される。町政徒使命を果さんとす。

ものでなければならぬ。これ民に現実を糊塗し誑惑するの
策一如の姿であり民主政治の本質。責任は理事者のみに帰すべきでは
なりと考ふる。祖先に享くる本町なく選任を競つた結果にて、選
の発展と民生福利のために文化を。國民に出づるものなること三思
にうけ哺育の恩を知るもの同人
が感激を以て之を迎えらるゝ。五
府県主等の機関を、有機的に如何すべきである。本論旨は或は偏見

に調整すべきかを養成體化するにして適らず、過當であるかも知人萬陸の視察を表明し這間に彼の道いかん。之等に対する眞解は、れないが私は今日迄の對見を卒直る。當事者の御苦労を多とする。他日の機會に譲り、苟もその根柢に披瀝した。從つて文化の昂揚とをなすものには有爲の人材であると教育の振興には苟く、より留意し明敏に、民意は庶政に反映して體にして離れず、和して紊らず。

上と教育の普及に於つて外はないと殷を力説した記憶は新たである。思ふ。乏しきを以て任を奉ずる三偶々時代の交遷に伴ひ終最後特に職を公民館に奉じ、町報刊行に努めざるべしと云ふものあらん。

を排斥し清き正しき投票により信頼 議員の任命を見て雄々しく発せし
の出来る愛町の強い人物を選出たのである
することが喫緊の要務なりと信ず
る
向後は町財政の容す限り特恵寄
せて發刊を喜ぶの言葉とする。
厚生に資すべきである。一言を
算可決
條例、町有製造物使用料徴收條例 一部改正に対しては 研究の余
等の一部改正、町警察基本條例の あるとして、他町村警察の結果

九、〇〇〇円

根占町議會

公費條例の改正、報酬費用、價値
職員旅費支給條例 警察職員
の二十五分の二十五の土蔵自らが要された。

設定、警察官吏給與品及貨物品参考として再検討すべきである
條例、警察官吏服制條例、町役場の意見に一致を希望となつた
誤植條例一部改正、昭和二十五猶此の會議に於て役場吏員の町
年度町設計現金の一部を中小企業に對する公債としての在り方に
信用組合大根占支所に預入の件は嚴なる批判が下され、今後の自

旅旅費支給條例、醫務職員手當支給
に二層町報が深く意識づけられて
くるのである。

公民館は何と云つても施設と設
正に対しては、支給料と徴集料の
議の交れ、保留一、修正可決一。
その他は原案通り可決した。即ち
追加總額 二、五六九．〇〇
町有家屋の使用料徴収條例一部改
出、歐洲金額 一〇三、三〇〇
議費

備が充実に始めその機能も充たされたい指摘し、その均	役働費	二〇七、〇〇〇
分給進出来るのであるが、財源難	警察費	二八五、一〇〇
の本町財政からでは実現を爲す	教育費	四四〇、〇〇〇
ではない。かゝる困難の中にあつて	社会施設費	一四六、〇〇〇
我々は町民自身の熱意を期待する	産業経済費	四六五、五〇〇
	消防費	一一、一〇〇
	油川巡査駐在所	
	退勤費	

は外はない。自らの土地に於てその
 解決に努力するその努力が、郷土
 の爲に力強い貢獻であるならば、公
 民館は一層強い発展を約束され
 るのである。

第二、教育の課に於ては、
 八〇円が三〇円に、それ〇月
 額徴収料が引付られ修正可決と
 なり、更に現在在場の一〇
 税務の二課から教育民生課 収入
 役室を新設せんとする課設置條例
 に対する補助、課に對する檢

諸支出金 七〇、三
 土木費 三九六、〇〇

十五日 大根占 山林署六 日出納検査

長松元秀	佐賀縣武雄市 營林署に轉勤	後任に内之浦營林署長松元顯樹氏
八日	職業補導婦人會連絡會	共済組合落成式
十日	青少年不良化対策協議會	
十四日	世話人会	

月二十八日	大根占興業銀行支店長河野友芳氏は垂水支店に轉勤 後任には岩川支店長谷口実	十五日	夏季清潔検査開始(上
氏氏が就任云れた		十六日	事門委員會
月三十日	大根占土木所主任	二十一日	要保陳世帯一斉調査
			溝敷検査

松元重人氏が就任された 五月五日 根占地区警察署長虎口 正風氏、鹿兒島縣本部警道交通 勤務に伴い、後任署長には縣本	後任には阿久根清澤事務所から 二十三日 青年講習会 二十五日 参観會
--	--

最近青少年の犯罪
 非常にふえて來た
 平和な本町に於て
 傾向が顯著になり

つある。この憂
々狀態に鑑み、公
館主催の下に各校区毎青少年
化防止會が開催された▲この
會でも親の愛情が足りないとい
ことが叫ばれていた。至極
のことである。幸ひ、中村

つた結果、本件は町長から贈費
無方針に手紙を甘やかすことな
つて、それが親愛情だと思

とが決議され、大槻占高等學校本のかたをな。偏見、これからはからるの來年度に於て教室の不足を以て青年不良の温床となすことを建設する件と、高橋助手復活の件は教育委員會付託を要だが、又子供か愛されるべきでなくてはならぬ。學校でなくして家に。

二人増員の件は教育委員會付託

トノ件に対する同組員各一人

の諸願は、財政経営委員会付託となつた。聖修大根店中學體育部、師シユニア、レクリエーション、父会、郡代表として出場費用、供から要される爲には夫婦二人、なくてはならぬことは當然だ。

議事事務局から
このように、上掲の討議案に緊迫する中に第三
回定期町議会を終了したのである
このように、上掲の討議案に緊迫する中に第三
回定期町議会を終了したのである
このように、上掲の討議案に緊迫する中に第三
回定期町議会を終了したのである

店りました。議會臨時報も戰報を刊行する一つの目標を與へ國員自身の手で、この臨時報に依ること致しました。もう喚起されてくるのだ。▲それ
 水くつ御覽読下いませう。これにて國道擴張工事は湯水期の水
 深きの敬意を擧げると共に、今後ともいふべき、これによつて
 は本紙編輯權を御覽読下いませう。民生生活はうるおい世相は安定
 極め願ひ致します。に満ちないからだ

追加豫算可決

大根占町議會

二五七例 職員旅費支給條例 警

主張

公民館

民主主義政治の原理はリンカーンが新しい民主主義政治の在り方を示した。『市民の力を弱く』引籠めは、市民に対する影響は、市民の爲の人民力である。民主的自治体の活動が新行政の施設を実施する上あり、市民の教養が高め

の政治」と最も素朴に臨的に表現、確立の爲には町民の輿論が町政にて、時代の要請としてクロースアップされて來たことは當然であり成され、行政機關に正し
味でこの言葉に合致しているかどとは多言を要しないが、その爲に本町に於て町報が発行されるに至る輿論が反映されてゆくと共に、町民と爲政者がつくり水は町當局は何をしているか、を知つた所以も実に茲にある。而して知る。かかる観点から町民
うか、町民の声がその儘自治体のしていることを知らなければ、行政機関のメガホンとしてなく町報を発行することによ

電話88・98番

発行を喜びて

町会議長 宮里 軍 吉

住館長聘て図書室其他の内
容を充実して責任の存存する
る設置の意義を明徴にし、躍進の
町近きを所期している。而して茲
に早くも進開を第一声を放ち
て相互援助親和力たるもの
の鍵となり、庶政の原動力たるもの
の使命を果さんと。

沃野青山を後に控え、白砂青苔
碧海を隔て、魔術の景観を指呼す
る故郷の山河旧態依然、生をこの
地にうけ哺育の恩を知るもの同
が感激を以て之を迎えさん。而
乃ち町報を軸心とし庶政は益
明徴に、民意は庶政に反映して
任るもの効勳の至誠と百戰危う
なるもの効勳の至誠と百戰危う
なるもの効勳の至誠と百戰危う

職々公民館に奉じ、町報刊行
に願望すべきものあらん。

而して町民も亦反復唱して利
厚生に資すべきである。一言を
するものが、喫緊の要務なりと信ず

町政百設の事務は急務を要する。凡そ國家の隆昌や町村の繁榮、日近きを所期している。而して茲に、輿論を尊重して行われざるを基礎とするものも、選舉と不可分でない町政や組閣の振、不て町報刊行となり、相互援助親和力たるもの、の鍵となり、庶政の原動力たるもの、の使命を果さんと。

沃野青山を後に控え、白砂青苔碧海を隔て、魔術の景観を指呼する故郷の山河旧態依然、生をこの地にうけ哺育の恩を知るもの同、が感激を以て之を迎えさん。而乃ち町報を軸心とし庶政は益明徴に、民意は庶政に反映して任るもの効勳の至誠と百戰危うなるもの効勳の至誠と百戰危うなるもの効勳の至誠と百戰危う

職々公民館に奉じ、町報刊行に願望すべきものあらん。

而して町民も亦反復唱して利厚生に資すべきである。一言をするものが、喫緊の要務なりと信ず

決算可決

根占町議會

六九、〇〇〇円

十時公式條例の改正、報酬費用無償、五七例、職員旅費支給條例、警察職員旅費支給條例、警察吏員手當支給

あるべきものである。

公民館は向とつても施設と正に對しては、支給料と徴集料の差甚だしいと指摘され、その均衡を計るべきであると原案の第二号住宅（警察官舎）二二〇〇円が二八〇〇円に、第十号住宅（池田巡査駐在所）の一八〇円が二二〇〇円に、第三号住宅（神川巡査駐在所）一八〇円が三二〇円に、それぐ月額徴収料が引占られ修正可決となり、更に現在役場の總務、経費、税務の三課の教民生課、収入、役室を新設せんとする課設置條例

條例、町有無造物使用料徴収條例一部改正に対しては、研究の余等の一部改正、町警察基本條例の、設定、警察吏員給與品及貨物品、參考として再検討すべきである、警察吏員制服條例、町役場の意見に一致を早保留となつた、課設置條例一部改正、昭和二十五、猶此の會議に於て役場吏員の町信用組合大根占支所に預入の件な、嚴なる批判が下され、今後の自、の十五号から二十五号の十、自戒が要望された。

追加總額 二、五六九、〇〇〇円

(單位圓)

議會費	一〇三、三〇〇	議會費	一〇三、三〇〇
役場費	一〇七、〇〇〇	役場費	一〇七、〇〇〇
警察費	二八五、一〇〇	警察費	二八五、一〇〇
教育費	四四〇、〇〇〇	教育費	四四〇、〇〇〇
社會施設費	一四六、〇〇〇	社會施設費	一四六、〇〇〇
産業經濟費	四六五、五〇〇	産業經濟費	四六五、五〇〇
選擧費	一一、一〇〇	選擧費	一一、一〇〇
諸支出金	七〇、三〇〇	諸支出金	七〇、三〇〇
土木費	三九六、〇〇〇	土木費	三九六、〇〇〇

納税済んだ?

六月十五日、大根占民警六日、出納検査
長太田秀雄氏佐賀武雄
十一日 婦人電報協会
共済組合落成式

青年不良化対策協議
世話人会
夏季清潔検査開始(上
面)
参観會

最近青少年の犯罪
非常にふえて來たを
平和な本町にもそ
傾向が顯著になり
てある。この憂う
き状態に鑑み、公
館主催の下に各校区毎青少年不
化防止會が開催され、青少年不
化でも親の愛情が足りないと云
ことが叫ばれていた様だ。至極
つとむる話だが世界中でい
ないだろうか。生本能的な
情、エゴイズムの種の中の愛憎
無方針に子供を甘やかすことな
要だが、又子供が愛される西
でなくてはならぬ。学校の
「どんな人になりたいか」と聞
人に「なりたくないか」と聞
「親の様になりたいかな」と答
えるのが非常に多いと云々。賊
えさせられるものがある。親
供から愛される爲には夫婦円満
なくてはならぬことは當然だ
派な運動方針も確立された構
青少年の不良化防止にももっ
心をもち一大運動を展開すべ
はなから。これによつて行
れる者は少年だけではない。
これを行うことによって團連
一つの目標を與へ會員自身の

八月の行事
消防團非常召集
日 氏生委員會
日 出納検査(地方事務所より來町)、砂糖豆饅頭及精米諸者協議會

つづけた結果、本件は町長から縣費補助申請の手續を取ることにする
ことが決議され、大根占高等學校からの來年度に於て教室の不足を建設する件と、高樓助手復讐を二人増員の件は教育委員會付託となつた大根占煙草取り扱い所敷地掘上げの件に対する同組員長からの請願は、財政經濟委員會付託大根占郡代表として出場の費用補助の件は承認可決、全額一萬圓を支給することゝなつた。かく白熱的討議を壓迫せる中に第三回定期町議會は終了したのである

議會事務局から
寄達當方のお手許に配布致して居りました會議時報も町報発刊を期に本紙に依ること致しました。水く御覽読下さいましたことにも感謝の敬意を捧げると共に、今後本紙編輯欄を御覽読下さいます。

發刊を祝す

大根占町役場

町長	濱崎隼人
助役	原口吉藏
收入役	福園源助
總務課長	坂元佐武郎
經濟課長	水流秋直
稅務課長	中村清三
他職員	一同

大根占町議會

議 長	宮里軍吉	議 員	諏訪原盛助	川越爾治	桑原盛次郎	貴島三也	永吉一	神川靜夫	中松正太郎	南重里	落司吉孝	大山治吉	松元市治	馬込一二	川邊盛康	山元千春	平原喜太郎	宮下清吉	湯田卜三	毛下清武	岩下榮浩	小石田直治	牧原清治	長岡正	矢野津
--------	------	--------	-------	------	-------	------	-----	------	-------	-----	------	------	------	------	------	------	-------	------	------	------	------	-------	------	-----	-----

事務局書記長

委員長 桑原 盛次郎

